

令和4年度

芦屋市バリアフリー推進連絡会（JR芦屋駅周辺地区）

資料

令和4年7月25日

芦屋市

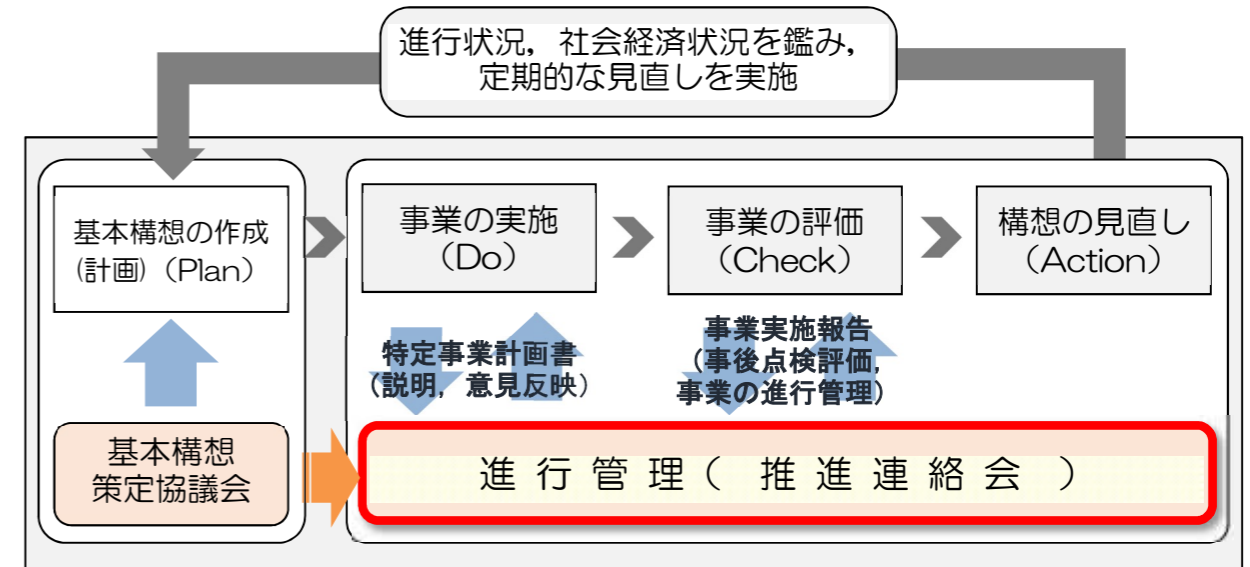
令和4年度芦屋市バリアフリー推進連絡会 (JR芦屋駅周辺地区)

目次

- 1 会議の位置付け
- 2 芦屋市バリアフリー基本構想 (JR芦屋駅周辺地区) について
- 3 令和3年度特定事業の取組状況と令和4年度の予定
- 4 取組を進める上での課題
- 5 最近の動向や他団体での取組紹介

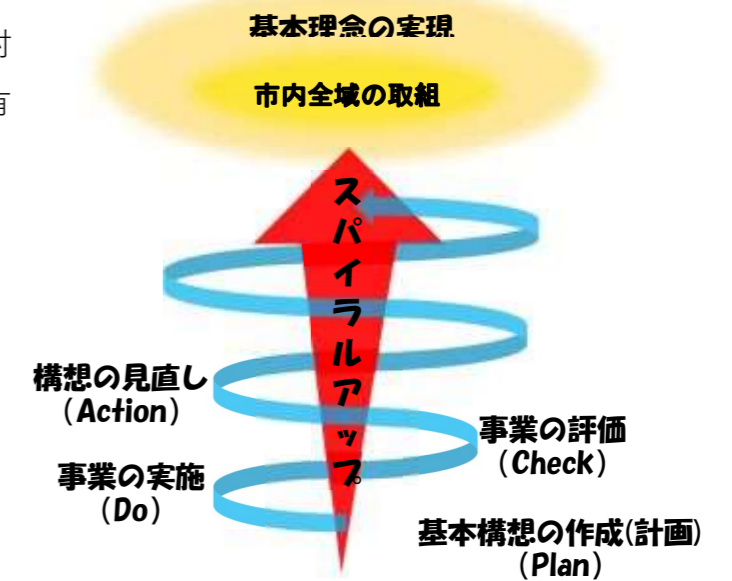
1 会議の位置付け

(1) 推進体制のイメージ



(2) 推進連絡会の役割

- ・ 特定事業の進捗状況確認
- ・ 取組における連絡調整
- ・ 取組課題における改善策の検討
- ・ 取組み事例紹介などの情報共有



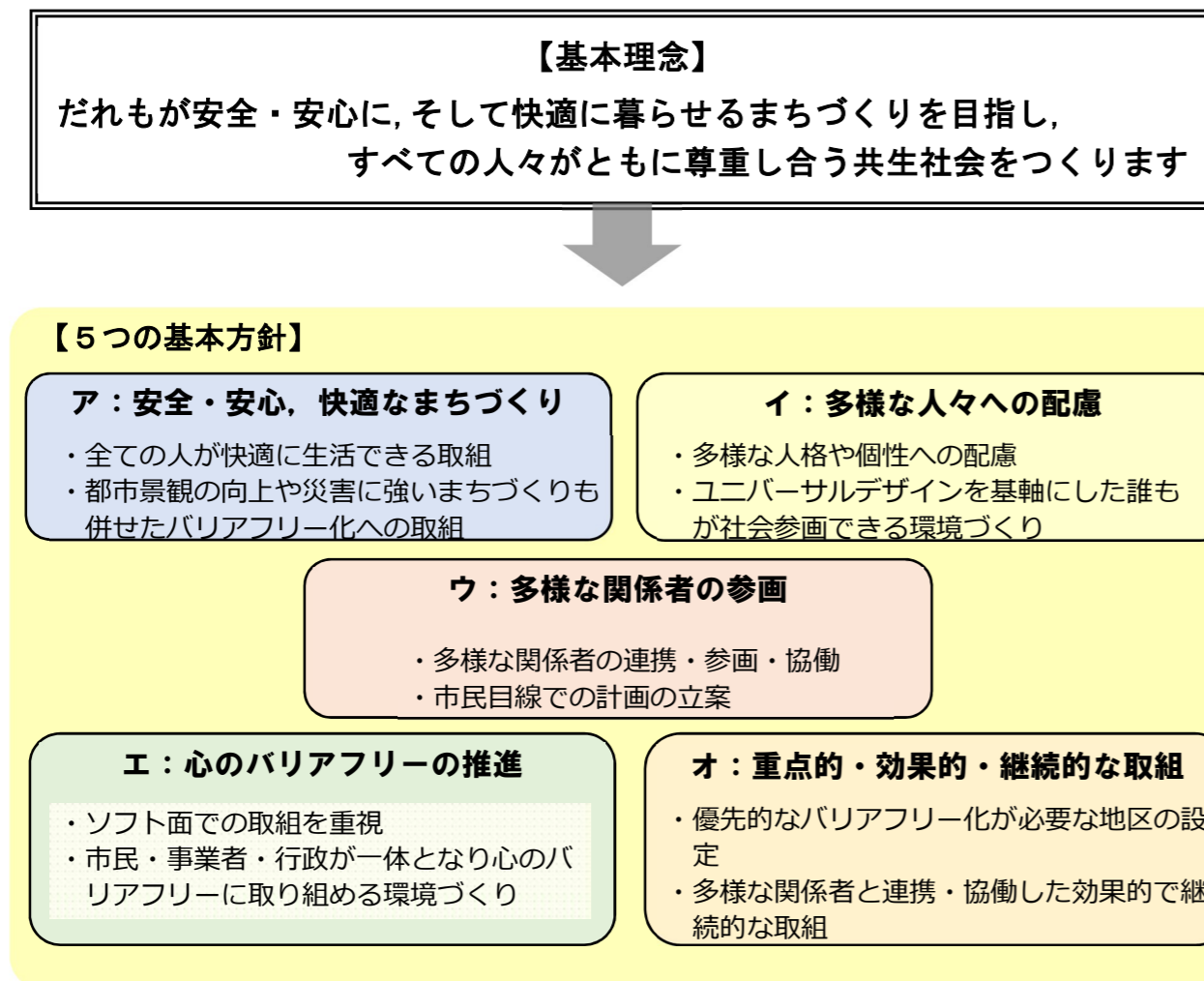
図：スパイラルアップのPDCAサイクル

2 芦屋市バリアフリー基本構想（JR 芦屋駅周辺地区）について

(1) 目的

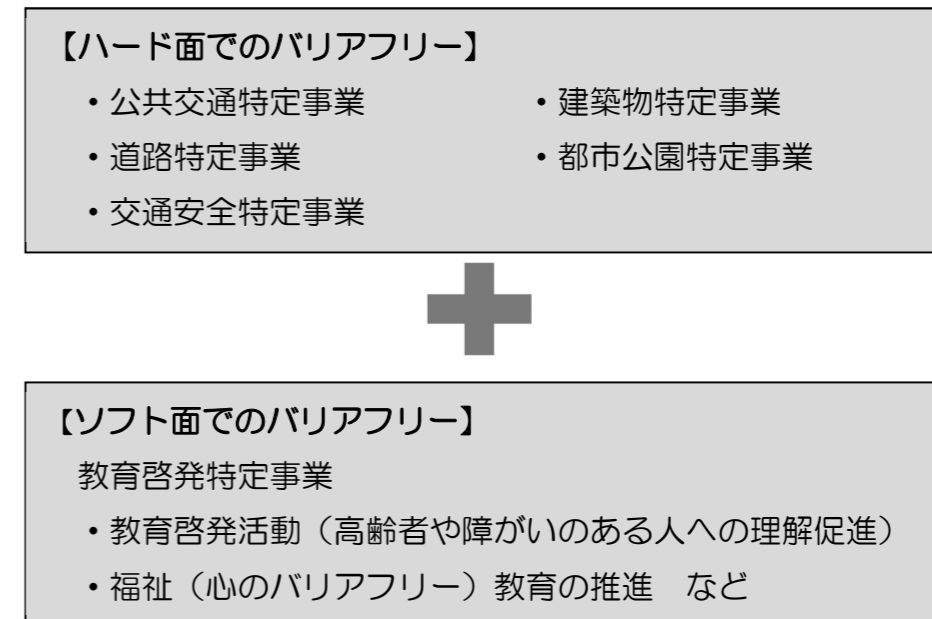
多くの市民が利用する JR 芦屋駅周辺地区におけるバリアフリー整備を重点的・一体的に行い、JR 芦屋駅南地区における市街地再開発事業と併せて効果的なまちづくりにつなげていくことをひとつの目的としています。

(2) 基本理念, 基本目標



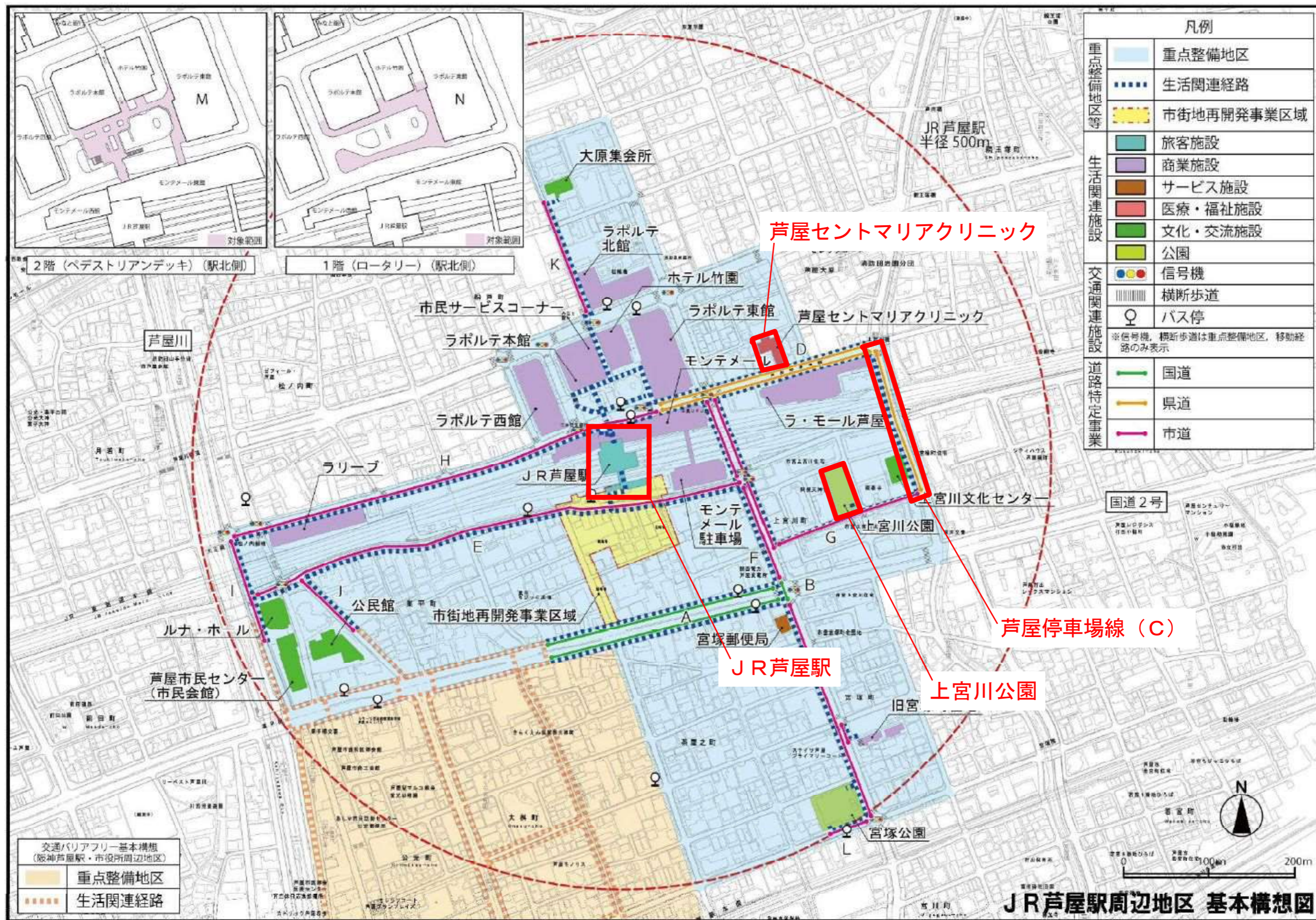
(3) 特定事業の概要

特定事業とは、基本構想における生活関連施設、生活関連経路などのバリアフリー化を具体化するもので、基本構想制度における主要な取組のことです。



図：駅を含む重点整備地区のイメージ

<令和3年度 取組箇所図（ハード面）>

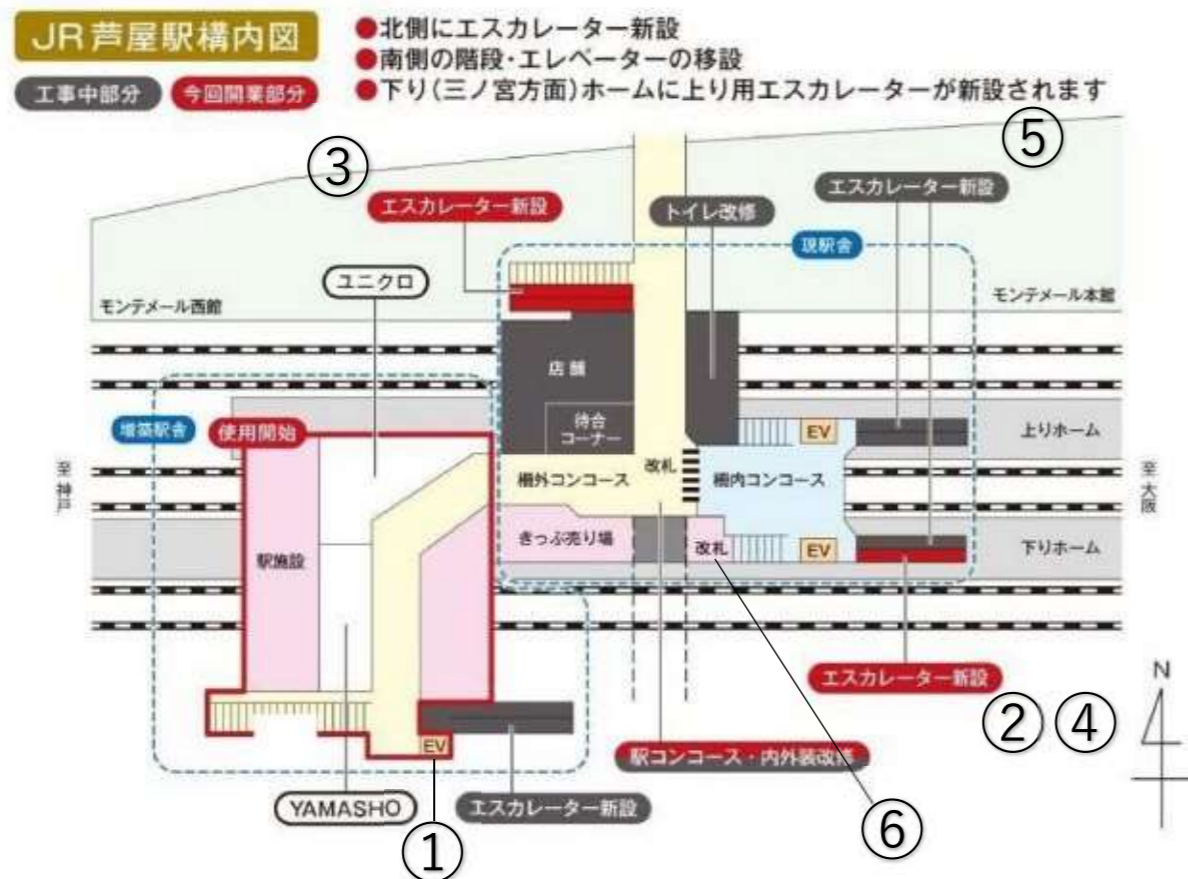


3 令和3年度特定事業の取組状況と令和4年度の予定

(1) 公共交通特定事業

① JR 芦屋駅

JR 芦屋駅構内図
※JR西日本(株)のホームページより



■ エレベーターの移設

・令和4年3月26日から柵外南口エレベーターを共用開始 (構内図①)



エレベーターの写真 (旧)



エレベーターの写真 (新)

エレベーター ボタン部
(点字・音声案内あり)の写真 (新)



■ エスカレーターの設置

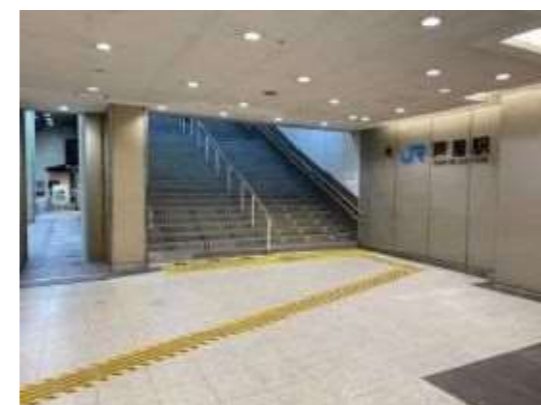
- ・令和4年3月26日から柵内下りホームエスカレーター (1基目: 構内図②) と柵外北口エスカレーター (構内図③) を供用開始
- ・令和4年度には, 柵内下りホームエスカレーター (2基目: 構内図④), 柵内上りホームエスカレーター (1基目: 構内図⑤) の供用開始を予定



下りホーム 階段の写真 (旧)



下りホーム エスカレーターの写真



北側 階段の写真 (旧)



北側 エスカレーターの写真

■ ウォークスルー改札の設置

・ウォークスルー改札の設置 (JR西日本管内では姫路駅に次ぎ2か所目)



改札の写真 (旧)



ウォークスルー改札の写真 (新)

■ 仮設トイレの設置（洋式・多機能トイレ）



仮設トイレ 案内表示（音声案内あり）の写真（新）



仮設トイレ バリアフリートイレの写真（新）

■ 工事の進捗に応じた取組

- ・改良工事の中で、列車停車位置を変更することや放送文例等を事前に障がい者団体への共有を実施
- ・工事中においてもバリアフリー経路を常に確保し続け、仮設階段や仮設トイレにおいて手すり設置や段差へのスロープによる処理、平坦部との色差をつけるなど、また要注意箇所への音声案内装置の設置等を実施



仮設トイレ 手すり・傾斜部への色差の写真（新）

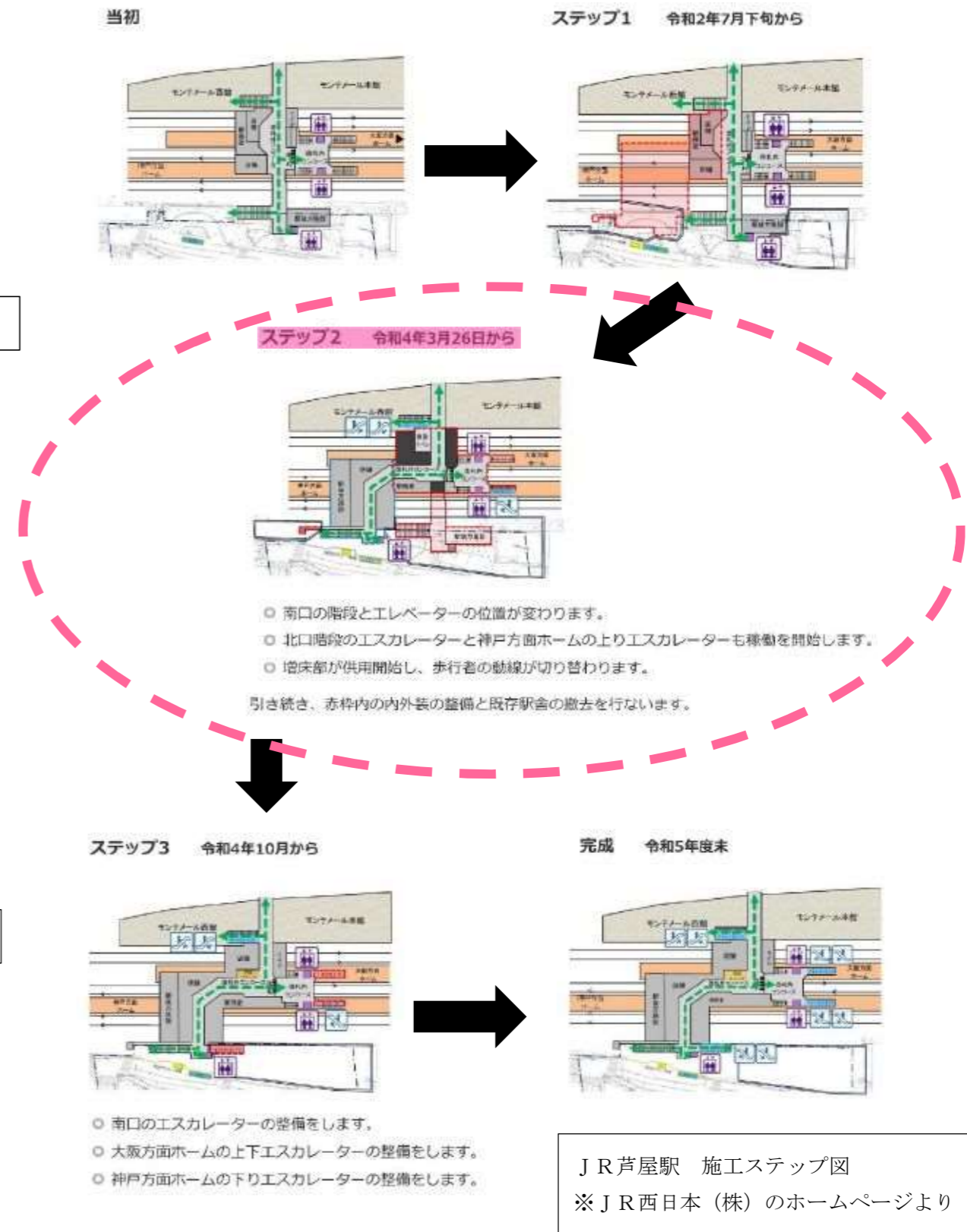


案内表示の写真（点字あり）（新）



手すりの写真（点字あり）（新）

※ 施行ステップ



② 阪急バス

■ 低床車両の導入

- ・ノンステップバス新造車両1両を導入
(芦屋浜営業所内 ノンステップバスの導入状況 35両/53両 (R4.2末))



(2) 道路特定事業

① 芦屋停車場線 (C)

■ 歩道リニューアル事業におけるバリアフリー化

- ・歩道のセミフラット化による波打ちの解消や視覚障がい者誘導用ブロックの設置によるバリアフリー化を予定しており、令和4年度以降、予算の確保及び関係機関調整後、順次工事予定



歩道部の写真(現況)



歩道部の写真(現況)

② 芦屋停車場線 (D)

■ 視覚障がい者誘導用ブロックの設置

- ・令和4年度、芦屋市と施工時期、規格(樹脂式を想定)について協議予定

(3) 交通安全特定事業

① 芦屋警察

■ 違法駐車取締りの実施

- ・JR芦屋駅北側における違法駐車取締り実施

(4) 建築物特定事業

① 芦屋セントマリアクリニック

■ 手すりの設置

- ・リハビリフロアへの手すり設置

(5) 都市公園特定事業

① 上宮川公園

■ 入り口の段差解消等に向けた設計業務

- ・令和4年度工事予定



上宮川公園 出入口、水飲みの写真(現況)



(6) 教育啓発特定事業

① 行政によるソフト施策

福祉（心のバリアフリー）教育の実施

- 地域福祉計画の策定作業へ学生等に協力をいただき、福祉について考えてもらう機会の創出
- 地域福祉アクションプログラム推進協議会における園児への教育啓発
- 犯罪をした人の更生についての講演会の開催

高齢者・障がいのある人たちへの理解

- 障がいを理由とした差別解消の推進に向けた「権利擁護フォーラム」の実施
- 官民連携による東京 2020 パラリンピック採火式の実施及び「共生社会の実現」に向けた作品の作成・掲示
- 官民連携によるデジタルスタンプラリーの実施及び市内障害福祉サービス事業所紹介冊子の作成
- 障がい者差別解消関連条例の愛称名の募集・決定
「芦屋市障害を理由とする差別のない誰もが共に暮らせるまち条例」
愛称：「芦屋市共に暮らすまち条例」
- 赤星憲広氏講演会・パラスポーツ体験会（市政 80 周年記念事業）
- 市民向け手話教室の実施

バリアフリー情報の提供

- 公共施設におけるバリアフリー情報の発信、更新（芦屋市ホームページ）
- ホームページにおける 4 言語自動翻訳
- 多言語情報配信サービスによるユニバーサルフォント・読み上げ機能・10 言語での情報配信を実施

ヘルプマークの普及に関する周知・啓発

- 普及に向けたポスター掲示（庁舎内）、広報（R3.7 月号）による周知・啓発、及び、各高齢者生活支援センター窓口（R2.11~）での配布開始（高齢者が窓口で相談時に受領できる）
令和 3 年度配布数：ヘルプマーク 186 個、ヘルプカード 170 個（R3.12 末）

福祉教育、インクルーシブ教育、交通安全教育など

- 市立小学校・中学校において、福祉教育をカリキュラムの中に位置付け、令和 3 年度は障がい者（視覚、聴覚、身体）に直接お話をうかがう機会を設けたり、アイマスク体験や車いす体験を実施
- 市立小学校・中学校において、障がいの有無にかかわらず可能な限り同じ場で学ぶ場を追求しながら、特別な支援が必要な子どもたちに対して特別支援教育支援員や介助員を適切に配置し、教職員に対しての研修の実施
- 認可保育園等における加配保育士等の配置及び、個別的配慮を要する子どもと他の子どもとの集団教育・保育による子どもたちの教育・啓発
- 未就学児及び小・中学生を対象とした交通安全教室の実施による教育・啓発（実績 R3.3.9 時点：年 60 回、参加者 3,689 人）

② 民間事業者によるソフト施策

（JR 西日本）

- 駅係員へのバリアフリー研修
- 駅構内でのポスター掲示及び放送、車内におけるマナー啓発放送
- サービス介助士養成の実施

（阪急バス）

- 接遇教習教材（DVD）を使用した教育の実施（車椅子、盲導犬、聴導犬、介助犬、高齢者等）

- 新規採用運転士に対するインスタントシニア体験の実施
- 一般路線バス両に補助犬マーク及びヘルプマークのステッカーを貼付
- 新規採用運転士に対する教習課程におけるサービス介助士格取得の推進
サービス介助士の資格取得状況 403名（R3.12末）

(ホテル竹園)

- フロントスタッフに対する支配人からの指導による教育・啓発

知ってください
ヘルプマーク



このマークを見かけた人は電車・バスの中で席をゆずるなど思いやりのある行動をお願いします。マークは無料で配布しています。

■対象 内部障がいがある、妊娠初期など、外見では配慮が必要だと気づいてもらにくい人

■配布場所 地域福祉課・生活支援課・障がい福祉課・高齢介護課・保健センター（健康課）・高齢者生活支援センター

■問い合わせ 地域福祉課 ☎38-2153

▲広報紙によるヘルプマークの啓発

バリアフリー情報 社会教育施設

施設名	駐車場	出入口	エレベーター	案内	昇降機	トイレ	聴覚犬	その他
市民センター（本館・別館） 伊勢町24番 （電話番号 31-4995）	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	車イス 動物検出あり
ルナ・ホール 伊勢町24番 （電話番号 31-4995）	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	
保育園・青少年センター 川西町15番3号 （電話番号 31-8128）	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	車イス 動物検出あり
図書館 伊勢町12番9号 （電話番号 31-2311）	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	車イス 動物検出あり
美術館別館 伊勢町12番25号 （電話番号 38-5432）	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	車イス 動物検出あり
伊勢第一記念館 伊勢町12番15号 （電話番号 23-5852）	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	車イス 動物検出あり
高宮公園水泳プール 伊勢町30番1号 （電話番号 22-8861）	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	車イス 動物検出あり

▲市ホームページでの公共施設のバリアフリー情報の発信

4 取組を進める上での課題

各事業者への意見照会により、特定事業へ取組む上での課題をまとめました

【施策の推進について（全体にわたる課題）】

- ・面的な整備に先立ち、芦屋市主導による関係者との施工時期や施工内容の調整が必要

【公共交通特定事業】

- ・現在の施設が供用中なので、利用者への影響が大きい、また施工時間に制約がある

【道路特定事業】

- ・計画的な予算の確保

【建築物特定事業】

- ・予算の確保、施設の老朽化に伴う投資のあり方
- ・建築物の築年数が古くまた登録有形文化財となっているため改修不可、構造が複雑などの理由によりバリアフリー化が難しい
- ・設置済みの視覚障がい者誘導用ブロックが識別しにくい色味であり、改善策のノウハウ等を助言してほしい

【公共交通、建築物、教育啓発特定事業】

- ・新型コロナウイルス感染症による影響（ハード面：減収による取組への影響、ソフト面：対面の自粛が求められる場合に取組ができなくなる等）

5 最近の動向や他団体での取組紹介

(1) 国土交通省による取組

都市公園の移動等円滑化整備ガイドラインの改訂

国土交通省では、前回の改訂から約10年が経過し、今般の改正バリアフリー法の完全施行（令和3年4月）や移動等円滑化の促進に関する基本方針の改訂（令和2年12月）に加え、バリアフリーを取り巻く社会経済情勢の変化に対応するため、上記ガイドラインの改訂を実施中。（令和4年2月24日 プレスリリース資料より）

(2) 岡山県倉敷市による取組

商業施設等でのソフト面での取組

倉敷市では、「おもてなしマイスター制度（※）」の一環として、来訪した方の「美観地区内での困っていること」に対応可能な施設、店舗等を「おもてなし処」として認定。令和4年3月現在、30箇所が認定。

「おもてなし処」に認定された店舗にはその旨がわかる掲示物が設置され、対応可能な項目が一目でわかるようになっており、また市のホームページで、おもてなし処の一覧や「おもてなしマップ」で対応可能な項目が調べられるようになっています。

（※）おもてなしマイスター制度…平成22年度より実施している制度で、美観地区やその周辺で働いている方、ボランティアなどで活動されている方やお住まいの方を対象に、おもてなしの「ところ」を育てていただくとともに、おもてなしの「技術」を習得していただき、観光などで倉敷を訪れ、手助けを必要としている方に対して「おもてなし」ができる人を育てていく制度。

おもてなし処マップ

右の各項目のチェックボックスにチェックを入れると、その項目に対応したおもてなし処の場所が地図に表示されます。



おもてなしマイスターについて

おもてなしマイスター制度とは、倉敷市が平成22年度から立ち上げた制度で、

おもてなし処 認定項目

おもてなし処では、以下の10項目のうち、3項目以上に対応しています。

認定条件	アイコン	説明
<input checked="" type="checkbox"/>		トイレが利用できる。 （男女・高齢・障害者対応、多言語対応・点字表示等）
<input type="checkbox"/>		点字目録を配付し、案内を補助いたします。
<input type="checkbox"/>		聴覚障害者のための対応が出来ます。 （手話ボード、手話、筆談）
<input type="checkbox"/>		視覚障害者のための対応が出来ます。 （点字メニュー、点字案内、点字おもてなしマイスターによる対応）
<input checked="" type="checkbox"/>		自給自足の備えや対応が出来ます。
<input type="checkbox"/>		おむつ替えの対応が出来ます。 （オムツ、オムツ替えシート、オムツポット、オムツ袋）
<input type="checkbox"/>		多言語（英語、中国語、韓国語、フランス語、その他）
<input type="checkbox"/>		多言語（英語、中国語、韓国語）の対応が出来ます。
<input type="checkbox"/>		子供（高齢、手帳）やベビーカーのレンタルが出来ます。
<input type="checkbox"/>		車椅子内を車椅子で移動が出来ます。
<input type="checkbox"/>		ホームページに必要事項を掲載いたします。

▲倉敷市ホームページに掲載されている「おもてなし処マップ」



▲「おもてなし処」に掲示してある看板